

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	多言語観光プロモーションDVD作成・PR業務委託		
委託期間	平成28年 6月13日 ~ 平成29年 2月28日	担当課	観光課
契約の相手方	株式会社JTBコミュニケーションデザイン 東北営業局	契約締結日	平成28年 6月13日

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	平成28年 5月27日	ヒアリング審査	平成28年 5月27日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> ・木村 優介（公立大学法人会津大学） ・大橋 紀行（会津若松商工会議所） ・馬 嘉利（会津若松市国際交流協会） ・塩田 千佳（一般財団法人会津若松観光ビューロー） ・鶴川 大（会津若松市観光商工部） 			
審査方法	<p>選考委員5名全員が出席し、提案者6者からのプレゼンテーション（提案説明）及びヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>選考委員5名中、3名の委員が最高の評価点を付与した参加者を受託候補者として選定した。</p>			
選評	<p>最優秀者（受託候補者）：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 東北営業局 タイ向けプロモーションの経験が豊富であり、タイ人女性の起用など提案も全体的にそつがなかった。一方で、目新しさに欠け、現地のタイ人の興味・関心をひかない恐れがあり、もっと尖った提案がほしいとの意見もあった。</p> <p>最優秀者以外：</p> <p>A社 タイ人の目線でのDVD等の作成への期待や影響力の強いタイの業者との連携など、タイ在住の強みがあるものの、実施体制に不安があった。</p> <p>B社 高い映像技術や若松つつんによる若松のイメージづけへの期待、市内業者ならではのフットワークの良さは感じたが、タイ人目線に欠け、現在のインバウンドのトレンドを捉えていなかった。</p>			

	<p>D社</p> <p>バンコクの日本語学校でのヒアリングは魅力的だが、予算内での履行への疑問や、会津若松市でなくとも使いまわせる提案という印象があった。</p> <p>E社</p> <p>ストーリー性がある構成や動画とパンフの連動性重視は面白いが、タイに売りたい素材・テーマが不明瞭で、会津若松市の地域特性に対しても理解が乏しいと感じた。</p> <p>F社</p> <p>アンケート回収率UPの工夫などがなされていたが、DVDやパンフに対する考えが今一つ見えず、現地業者を過大評価している感もあった。</p>
--	---

3 選考結果

参加者名	評価点						最高点採点者数又は合計点
	1: 業務の実施体制	2: 類似業務の実績	3: 業務に対する基本的な考え方	4: 企画提案の内容	5: 工程計画	6: コストの考え方	
A社	36	38	42	210	34	36	2人/5人中
B社	28	28	30	136	30	34	0人/5人中
株JTB コミュニケーションデザイン	46	50	46	182	40	32	3人/5人中
D社	38	30	32	146	30	30	0人/5人中
E社	24	22	26	142	30	34	0人/5人中
F社	40	36	40	176	36	34	0人/5人中

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。